

課題解決のアイデア		指標 ※点数：各0点～2点				◎合計5以上：掲載（R6～早期に取り組む） ○合計4点：掲載 ×合計3以下：非掲載（指標理由）		
		有効性	経済性	実現性	合計			
交付金のあり方								
1	事務局案	会計処理ルールの内容見直し	2	2	1	5	◎	具体策記載
2		一括交付する交付金制度の見直し	1	1	1	3	×	制度根本の見直しであり簡単ではない
3		積算方法の改定	2	1	1	4	○	
4		計画的な事業実施を目的とした積立制度の導入と合わせた余剰金の設定金額変更、収益事業の解禁	2	1	1	4	○	
5	ワークショップ 意見	用途の自由度の向上	2	1	2	5	◎	具体策記載
6		配分に関する市の考えの明確化	1	1	1	3	×	地域間紛争を避け明確化済み、頭打ちの上限引上げで表現したい
7		規模加算の配分額頭打ち（3,500世帯）の撤廃	1	1	2	4	○	
8		事務局員給与の上限撤廃	1	1	2	4	○	
9		積立制度の導入	2	1	2	5	◎	具体策記載
10		別会計の導入	2	1	1	4	○	
11		ターゲットを絞った用途の緩和	2	1	1	4	○	
12		団体補助金の交付金への一本化	1	1	0	2	×	既に試みたが、問題が多く断念

課題解決のアイデア		指標 ※点数：各0点～2点				◎合計5以上：掲載（R6～早期に取り組む）		
		有効性	経済性	実現性	合計	○合計4点：掲載	×合計3以下：非掲載（指標理由）	
拠点のあり方								
1	事務局案	活動拠点の認知度向上の取組み	2	1	2	5	◎	具体策記載
2		利用条件の見直し・再共有	2	1	1	4	○	
3		利用に関する需要の把握と仕組み改善	2	1	1	4	○	
4	ワークショップ 意見	利用制限事項の緩和	2	2	1	5	◎	具体策記載
5		貸出条件の簡略化	2	1	2	5	◎	具体策記載
6		各種展示会の開催	1	1	1	3	×	答申にそぐわない
7		子どもの居場所の設置	1	1	1	3	×	答申にそぐわない
8		学校との連携拡大	1	1	2	4	○	
9		利用ルール緩和のモデル地区の試行	2	1	1	4	○	
10		地域の困りごと相談窓口の設置	2	0	1	3	×	正職員の派遣は困難、津屋崎行政センターに本機能を検討中
11		拠点管理と使用料の一括管理の導入	2	1	0	3	×	指定管理者制度または職員派遣のいずれかの導入が必要
12		拠点への移動手手段の確保	2	1	1	4	○	
13		災害時の拠点活用	1	1	0	2	×	交流センターは狭くて困難
14		愛称の設定	1	1	2	4	○	

課題解決のアイデア		指標 ※点数：各0点～2点				◎合計5以上：掲載（R6～早期に取り組む）		
		有効性	経済性	実現性	合計	○合計4点：掲載	×合計3以下：非掲載（指標理由）	
人財育成・確保								
1	事務局案	地域活動の担い手の発掘・育成プログラムの開発・提供（※市内の現役世代向け）	2	1	1	4	○	
2		多様な人びとが参画し活躍できる場づくりに関する講座の開発・提供（※各協議会の関係者向け）	2	1	1	4	○	
3		キッカケラボの事業との連携による人材育成の支援	2	2	2	6	◎	具体策記載
4		その他、協議会で人材の発掘・育成に重点的に取り組むことができる体制や仕組の設計（各協議会に人材発掘に関する部会を設置して責任者を置く等）	2	1	1	4	○	
5	ワークショップ 意見	若い世代ファーストの仕組みづくり	2	1	1	4	○	
6		多様なつながりづくりに取り組む	2	1	1	4	○	
7		組織ルール見直し機会の提供	2	2	1	5	◎	具体策記載
8		新たな方策を用いた人材確保の支援	2	2	1	5	◎	具体策記載
9		会員属性の構成にバランス指標を設定	2	1	1	4	○	
10		郷づくりという事業名称の変更	1	1	1	3	×	一部地域の意見となる
11		P T A と協議会の役員交代	1	1	1	3	×	答申にそぐわない

課題解決のアイデア		指標 ※点数：各0点～2点				◎合計5以上：掲載（R6～早期に取り組む）		
		有効性	経済性	実現性	合計	○合計4点：掲載	×合計3以下：非掲載（指標理由）	
市の関わり方								
1	事務局案	意思決定の過程における対話の機会の設定	2	2	2	6	◎	具体策記載
2		市から郷づくりに対する依頼事項の整理	1	1	1	3	×	便宜上の「依頼」という文言が本来の共働関係と馴染まない
3		地域担当職員の職務の明確化	2	1	1	4	○	
4		市職員を対象とする郷づくり研修	2	1	1	4	○	
5		先進事例・統計データ等の積極的な情報提供	2	1	2	5	◎	具体策記載
6		自立支援に向けた外部アドバイザー制度の導入（市・地域向け）	2	1	1	4	○	
7	ワークショップ 意見	有用な情報の適切な提供	2	1	2	5	◎	具体策記載
8		依頼すること任せることの整理	1	1	1	3	×	他の柱で個別に表現
9		協議会との対話の場の設定	2	2	2	6	◎	具体策記載
10		支援の基本姿勢の改善	2	1	1	4	○	
		職員研修の実施	2	1	1	4	○	
11		郷づくり同士のつながりづくり	1	2	2	5	◎	具体策記載
その他								
1	事務局案	S N S の利用等、P R ツールの増設	2	1	1	4	○	
2		全市的な自治会加入促進	2	1	2	5	◎	
3		交付金制度の改定、税手続き等の確認	1	1	1	3	×	柱（交付金）で個別に表現